

駅構内ネットワークとWi-Fiサービスの概要

2015年9月18日

東日本旅客鉄道株式会社

■ SDNによる駅構内ネットワークによって、 構想した新サービスを素早く具現化



JR東日本によるSDN活用イメージ

導入設備例① Suicaロッカー空き情報提供システム

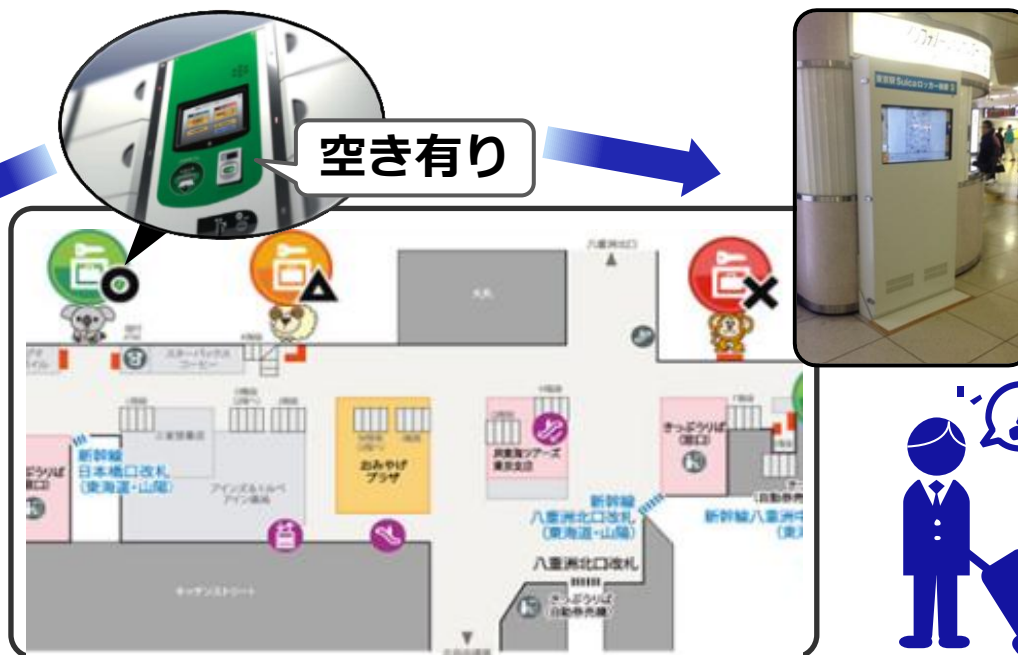
ユーザーズ

- ロッカーの空き情報に関するお客さまから駅社員の問合せが多い
⇒ お客さまご自身でロッカーの情報を検索
- ロッカーの空き情報を、どこからでも取得したいお客さま
⇒ お客さまの端末へ配信

実現したいこと



お客さま端末で
空き情報を確認可能



2014年3月 東京駅に導入済

導入設備例② 無線LANアクセスポイントを用いた屋内位置検知

ユーザニーズ

- 駅構内図において、お客さまの位置情報を提供したご案内をしたい
- GPS電波の届かない屋内において正確な位置情報提供を行いたい

実現したいこと

駅構内無線LAN AP
による位置検知



JR東日本アプリ
による位置情報提供

※Android端末のみ

2014年3月 JR東日本アプリにおける
東京駅限定サービスとして提供開始
⇒ 山手線内すべての駅でサービスを展開

【参考】JR東日本アプリ

●コンセプト

お客さまがご自身のニーズにあわせて、必要な情報をいつでもどこでもタイムリーにご覧いただけるようにする

→スマートフォン向けの「JR東日本アプリ」を構築し、異常時案内情報、発車標情報及び在線情報を提供する。
(2014/3/10使用開始)

今日は傘はいらないし、
〇〇線はちゃんと動いているな。



お客さま

天気予報

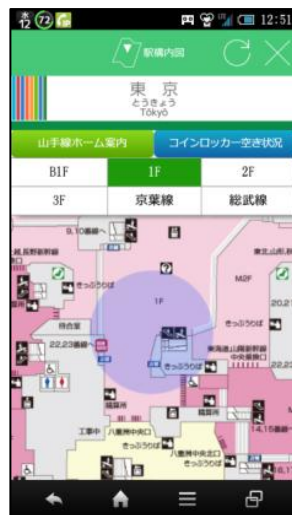
My路線の
運行情報



トップ画面 (例)

My駅：新宿

My路線：埼京線・湘南新宿ライン



構内図



運行情報



発車標

【東京・上野・
新宿・品川】



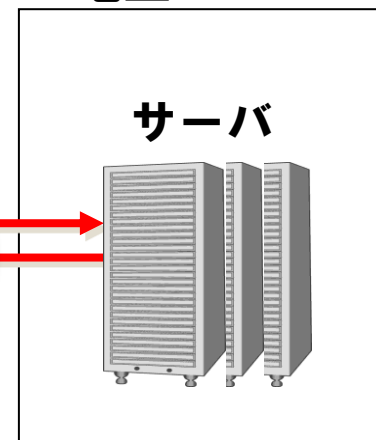
列車在線位置
【京浜東北線】

音波ビーコンによる車内情報提供

<車内>



<地上>



現在お客さまがどの列車の何号車に乗っているかを把握した上で情報提供が可能に



コンテキストに応じた情報提供

ユーザニーズ

● 駅構内の訪日外国人のお客さまが、駅構内において無料で公衆無線LANを利用したい

実現したいこと



※2012年10月1日に13駅にてサービスをスタート

2015年4月 山手線内全36駅でご利用可能に

導入設備例④ 公衆無線LANサービス

ユーザニーズ

- 駅構内において高速なインターネットを利用したい
- さまざまな鉄道情報をお客さまの手元で取得したい

実現したいこと



2014年3月 東京駅全エリア使用開始

【実証実験】 東京駅構内ナビ

「東京駅構内ナビ」概要

- ・実験期間 : 2014年12月18日(木) ~ 2015年2月28日(土) (予定)
- ・案内対象 : JR東日本 東京駅1階、地下1階 改札内コンコース
- ・対象端末 : iPhone (iOS 7.1.2以上)

無線ビーコン

案内サイン



サインリレーナビ
案内サインを目印にしたガイダンス



現在位置表示
無線ビーコンの電波を受信すると、地図上に現在位置を表示



ルート案内
現在地から、設定した目的地までのルートを表示



周辺ビュー
周辺の施設情報で方角を特定する周辺確認機能

【実証実験】 バードナビ

目的地のQRコードを端末にかざし、ルートを3Dマップ上に表示

第2回フィールド試験実施（東京駅）

①えらび

●●に行きたい

②かざす

③わかる

なるほど！



QRコード

目的地

- 丸の内ドーム
- 銀の鈴広場
- GRANROOF
- 東京ステーションギャラリー
- ecute
- GRANSTA
- GRANGOURMET
- KeiyoStreet
- 各改札（10箇所・タッチパネル）

パンフレット

JR東日本アプリ

タッチパネル